

## 通学路をテーマにふるさとCM 立川小5年生児童が大賞を受賞



受賞後、司会の桂小枝さんからインタビューを受ける児童たち

ふるさとの魅力を30秒のCMで伝える「ふるさとCM大賞えひめ2012」(愛媛朝日テレビ主催)の審査会は2月26日、松山市総合コミュニティセンターで開かれ、立川小学校(神崎利夫校長)の5年生児童13人が制作した「5年間で地球一周!」が大賞を受賞しました。

上から約1時間かけて通学している。13人の5年間の通学距離を合計したら地球1周以上。それを当たり前として過ごす子どもたちの元気な姿を伝えたかった」と話します。万奥脩貴くんは「みんなで頑張った。大賞を取れるとは思っていませんでした。うれしい」と喜びを語っていました。作品は12月まで、愛媛朝日テレビと系列7局で200回放送されます。

愛媛県交通安全協会(矢野精一会長)から内子交通安全協会(稲本隆壽会長)へ新しい広報車が寄贈されることとなり、3月5日、内子交番で披露式が行われました。同協会は交通茶屋や自転車大会の実施、看板の設置などを通して交通安

## 県交通安全協会から 町安協へ広報車を贈呈

全の推進に熱心に取り組んでいます。今回の寄贈は、それらの活動が評価されたもの。稲本会長は「地域を挙げて交通安全に取り組んできた成果。広報車を上手に活用し、さらに啓発に力を入れていきたい」と話していました。

広報車の活用を誓う稲本会長(左)と宮内和明立川支部長



3日間で約1万7千人が来場。試飲コーナーでは大勢が足を止めた

## 都心での販路拡大目指し 豊島区産業見本市に出展

内子町は内子手しごとの会(山本勝美会長)と連携し、3月1〜3日にかけて東京都豊島区で開かれた「第5回としまものづくりメッセ」に参加しました。

この催しは副都心の産業見本市となっており、町からの参加は昨年が続きました。町は、今後も同区との交流事業を通じ、首都圏への情報発信に力を入れていくこととしています。